

⑪まちなわ宝木 (鳥取市気高町)

鳥取市気高町宝木地区で、交流イベントの開催や清掃活動など住み続けられる地域づくりを展開。ママ友の活動の輪が地域に広がり、世代を超えた取り組みで、令和5年度の令和新时代創造県民運動活動表彰「一般部門」の優秀賞を受賞した。

JR山陰線宝木駅の駅舎簡素化のニュースなどで地域の衰退を懸念した子育て



出会い、つながるマーケット

宝木地区公民館で開かれた「てくてくマーケット」。SNSでの発信で鳥取市外からも多くの参加があった。11月17日



仲間ら5人が、2021年3月に立ち上げ。5月と11月の年2回、宝木駅近くで「てくてくマーケット」を開いている。マルシェやコンサートなどにぎわいのイ

仲間ら5人が、2021年3月に立ち上げ。5月と11月の年2回、宝木駅近くで「てくてくマーケット」を開いている。マルシェやコンサートなどにぎわいのイ

2年前には母木神社での宝木春祭りとコラボ。住民に好評で、来年4月の祭りにもキッチンカーを出店して盛り上げる。

ほかに、地区の歴史や空き家対策などの勉強会、夏休み子ども向け自由研究、絵本の読み聞かせ、宝木駅のトイレや海岸の清掃などSDGsを理念とした活動を展開。中学生など地区住民がボランティア参加し、交流の輪が広がる。メンバーは9人。柴田詩緒代表は「10代、20代の若い世代を取り込み、ゆっくと長く続けていきたい」と地域の将来を見据える。